

4月のランチカレンダー (予定)



～芽室町図書館喫茶コーナー～

らい
カフェ来★ぶら～り 2026

月	火	水	木	金	土	日
営業日 月・水・木・土 営業時間 11:00～16:00		1 ピザトースト トースト スープ	2 道産小麦の 焼うどん	3	4 +勝まるごとピザ スープ	5
6 ハヤシライス	7	8 ピザトースト トースト スープ	9 おにぎり ランチ	10	11 ピザトースト トースト スープ	12
13 ちらし寿司 ランチ	14	15 ピザトースト トースト スープ	16 +勝まるごとピザ スープ	17	18 手作りパン スープ	19
20 炊き込みご飯 ランチ	21	22 ピザトースト トースト スープ	23 道産小麦の 焼うどん	24	25 ピザトースト スープ	26
27 手作りカレー	28	29 休業日	30 休館日	トースト・ピザトースト(毎回あります) クッキー(毎回あります) シフォンケーキ(木曜・土曜にあります) ※月曜・水曜も各種手作りお菓子あります		

パン・ピザ・クッキーなどは十勝産小麦を使用しています
(食材も極力地元のものにこだわっています)



★印のメニューは、数量限定！
カウンターやお電話でご予約もお受けします

＜日替りランチメニュー＞

- ★おにぎりランチ(おみそ汁付)・・・600円
 - ★炊き込みご飯ランチ・・・・・・・・600円
 - ★ちらし寿司ランチ・・・・・・・・600円
 - ★道産小麦の焼うどん(小鉢付)・・・600円
 - ★手作りカレー(ピクルス付)・・・600円
 - ★ハヤシライス・・・・・・・・600円
- (★印の食後のコーヒーは150円です)

＜飲みものメニュー＞

- オリジナルブレンドコーヒー・・・・250円
- 果汁100%ジュース・・・・・・・・各150円
(アップル・オレンジ・グレープ)
- カルピス・・・・・・・・150円
- ごぼう茶・・・・・・・・150円

＜軽食メニュー＞

- ピザトースト・・・・・・・・350円
- トースト(バター・ジャム付)・・・250円
- クッキー、シフォンケーキ・・・各130円
- 手作りお菓子・・・・・・・・150円
- +勝まるごとピザ(月2回)・・・・450円
- 手作りパン(月1回)・・・1個/130円
- スープ(月数回)・・・・・・・・1杯/150円

らい
来★ぶら～り TEL 090-1521-5205

(お会計はご注文の際にお願い致します)

会議などにご利用頂けるポットでのコーヒーもご用意できます！



カフェ来★ぶら～り通信

文責：嶋野奈津美

【12年ぶりの帰省～鹿児島旅行記～】

先日、この春で高校を卒業した長男とジョージと共に、12年ぶりに実家がある鹿児島に帰省しました。

午前中ひと仕事してからの、【16時頃発・帯広-羽田】【羽田-鹿児島】だったので、鹿児島空港に着いたのは22時過ぎ。

その時刻からの移動は無理だったので、空港の近くにある「おじさんがいい人」「おじさんが親切」と、やたら「おじさん」についてのコメントが多い、小さなホテルを手配しました。

そして空港まで車で迎えに来てくれた「おじさん」は、頭に白いタオルを巻いて、大きなマスクをしていたので顔はよく見えなかったのですが、とてもお話好きで良い人そうでした。

とてもお話好きで…、そう、なかなかの鹿児島弁で。

私はもう疲れ果てていたもので、あとのことはジョージに任せることにして、挨拶だけして車内に乗り込んだ後は、社会性を1ミリも発揮せず、ずっと黙っていることに決めました。

夜の22時だというのにハイテンションでずっとしゃべっているおじさんの鹿児島弁は、明らかにジョージに通じていません。

途中、質問らしきものを挟んでくるおじさんにジョージが答えられるわけもなく（というか質問なのかどうかさえ分かってないであろう）、持ち前の人の好きで「はははは」と愛想笑いで切り抜けているジョージ。

私は、「体力がなくて助けてあげられなくてごめん。」と思いつつも、「ああ…この感じ、懐かしい。鹿児島って感じするう…。」と、ジョージのむなしい愛想笑いを遠くに聞きながら、目を閉じ、ホテルに到着するまで車で揺られていました。

今回の帰省では、ちょうど野球WBCキャンプをやっていたので、足を延ばして宮崎まで。ブルペンもお休みで、特に何も見られなかったのですが、ダルビッシュと同じ空気を吸っている（はず）と想像力を極限まで膨らまし、「来てよかった！」と思いつつ努力をしてきました。

他は、桜島と曾木の滝（ソギノタキ）、曾木発電所の遺構観光などをして楽しみました。特に曾木の滝と発電所遺構は、観光地でも全然ワクワクしない冷めた心の持ち主である私でも、見ごたえあると感じた場所です。ぜひ行ってみてください。

さて最後に、今回の帰省旅行で私がおかした最大の罪をお話します。

行きの羽田空港で、鹿児島行の飛行機を待っている時のこと。3人それぞれトイレに行ったり、食べ物を調達したり、散歩に行ったりと、勝手な動きでお互いを見失っていた時のこと。

長男誠一郎が【優先席】に座って、うつむいてスマホをいじっている姿を遠くに発見しました。

「やっと見つけたわあ」と、声が届く範囲まで近づいたところで「いっとくけど、そこ優先席だからね」と言い切ったところで、、、いいえ「…だからね」くらいのところで、もう分かっていました。

人違いだと。

薄グレーのトレーナーに紺のジーンズ。黒い靴に学生風の黒髪、の赤の他人。

「…だからね」のあたりで、私は音量ノズルを一気にゼロまで下げることに成功し、「きっと聞こえてなかった」と謎の思い込みをして、その場を離れることにしました。

一瞬その若者の、絵に描いたような「？」という顔と目が合ったような気がしましたが、私もすっかり気が動転して「人違いでした」とお詫びすることができませんでした。

突然見ず知らずのおばさんに「いっとくけど、そこ優先席だからね」と浴びせられた彼の心中は察するに余りあります…。この場をお借りして申し訳ありませんでした。多分何と言われたかまでは分からなかったかも！と思いたい。